第3回寄居町水道委員会

新水道料金表策定について

令和6年2月8日

寄居町上下水道課

前回の水道委員会のまとめ

寄居町水道事業が今後も安定した運営を続けるには、 令和7年度に水道料金収入全体で22%の増加 となる料金改定を行う必要があります。

新水道料金表の検討方法について

水道料金収入全体を22%増加させるために、現行の水道料金表について、「基本料金」「従量料金」「基本水量」等の要素に料金変更のシミュレーションを行います。

上記の要素ごとのシミュレーションを組み合わせた、下記A~Cの料金表案について検討をお願いします。

パターン案	内容	特徴		
A案	基本料金・従量料金を一律22%改定する。	最もシンプルかつ公平		
B案	過去に減額した基本料金10%を戻すとともに、 家庭用基本水量を廃止し、0~20㎡の従量料金 を低額とした上で、水道料金全体を改定する。	町の実状ベース 一般家庭等使用者(口径13mm)が他案より安価		
C案	B案をベースに501m以上の従量料金を下げた 上で、水道料金全体を改定する。	町の実状ベース 事業者等使用者(口径20mm以上)が他案より安価		

※ B案・C案につきましては、少水量使用者の負担が公平となるよう<u>基本水量を廃止</u>としています。

A案. 水道料金全体を一律22%増額

料金設定の概要

- ・口径13mm(一般家庭等)の基本水量は20mmのまま維持します。
- ・基本料金・従量料金を現在の料金表から一律22%増加させます。
- ・料金表計算時に10円未満を四捨五入している影響で、水道使用量が多い使用者は現在の料金と比較して122%を超える料金となる場合があります。

A案:料金表 (2ヶ月、消費税抜き)

口径	基本料金	水量料金(1㎡あたり)	
		21㎡~50㎡まで	190円
13mm	2,840円	51㎡~100㎡まで	210円
一般家庭等	基本水量20㎡	101㎡~500㎡まで	230円
		501㎡以上	260円
20mm	9,090円		
25mm	16,270円	1㎡~100㎡まで	210円 230円 260円
30mm	25,750円		
40 - 50mm	49,240円	101㎡~500㎡まで 501㎡以上	
75 - 100mm	94,700円		
150-200mm	182,120円		

A案 2ヶ月料金比較

一般家庭等モデルケース

(単位:円、消費税抜き)

口径	対象例	使用水量	現在の料金表	A案:一律22%改定	差額	改定率
13mm 一般家庭等	10 m ³	2,330	2,840	+510	122%	
	20m³	2,330	2,840	+510	122%	
	一般家庭等	40m³	5,430	6,640	+1,210	122%
		50m³	6,980	8,540	+1,560	122%
		100m³	15,480	19,040	+3,560	123%

事業者等モデルケース

口径	対象例	使用水量	現在の料金表	A案:一律22%改定	差額	改定率
30mm	事業者等	300 m³	76,110	92,750	+16,640	122%
50mm		2,000 m³	448,360	552,240	+103,880	123%
100mm		30,000 m³	6,365,620	7,877,700	+1,512,080	124%
200mm		40,000 m³	8,537,280	10,565,120	+2,027,840	124%

メリット

・現在の料金表を一律公平に22%増加させるわかりやすい内容です。

デメリット

- ・口径13mmの少量使用者の負担軽減が図れません。
- ・大口使用者への依存低減が図れません。

B案. 口径13mm(一般家庭等)低減改定

料金設定の概要

- ・基本料金を10%増加させ、H23年度の減額前へ戻します。
- ・口径13mm(一般家庭等)の基本水量を廃止します。
- ・廃止した基本水量20m。までの従量料金は、負担軽減の観点から低額料金に設定します。
- ・上記を踏まえ、特に口径13mmの少量使用分の従量料金を下げて、料金表を作成しました。

B案:料金表 (2ヶ月、消費税抜き)

口径	基本料金	水量料金(1㎡あたり)		
		1㎡~10㎡まで	5円	
		11㎡~20㎡まで	10円	
13mm	2,560円	21㎡~50㎡まで	175円	
一般家庭等	2,300[7]	51㎡~100㎡まで	215円	
		101㎡~500㎡まで	230円	
		501㎡以上	260円	
20mm	8,200円			
25mm	14,670円	1㎡~10㎡まで	210円	
30mm	23,220円	11㎡~100㎡まで	220円	
40 - 50mm	44,400円	101㎡~500㎡まで	230円	
75 - 100mm	85,380円	501㎡以上	260円	
150 - 200mm	164,210円			

B案 2ヶ月料金比較

一般家庭等モデルケース

(単位:円、消費税抜き)

口径	対象例	使用水量	現在の料金表	B案料金表	差額	改定率
		10m³	2,330	2,610	+280	112%
		20 m³	2,330	2,710	+380	116%
13mm	一般家庭等	40 m³	5,430	6,210	+780	114%
		50 m ³	6,980	7,960	+980	114%
		100 m³	15,480	18,710	+3,230	121%

事業者等モデルケース

口径	対象例	使用水量	現在の料金表	B案料金表	差額	改定率
30mm	事業者等	300 m³	76,110	91,120	+15,010	120%
50mm		2,000 m³	448,360	548,300	+99,940	122%
100mm		30,000 m³	6,365,620	7,869,280	+1,503,660	124%
200mm		40,000 m³	8,537,280	10,548,110	+2,010,830	124%

メリット

- ・A案と比較して、口径13mmの少量使用者の負担軽減が図られています。
- ・上記に加え、A・C案と比較して口径13mm全般に改定率が抑えられています。

デメリット

・大口使用者への依存低減に課題があります。

C案. 従量料金 大口使用(501㎡~)低減改定

料金設定の概要

- ・基本料金を10%増加させ、H23年度の減額前へ戻します。
- ・口径13mm(一般家庭)の基本水量を廃止します。
- ・廃止した基本水量20㎡までの従量料金は、負担軽減の観点から低額料金に設定します。
- ・B案と比較して口径13mmの21m~100m間の従量料金を上げつつ、全口径の501m以上の従量料金を下げて料金表を作成しました。

C案:料金表 (2ヶ月、消費税抜き)

口径	基本料金	水量料金(1㎡あたり)		
		1㎡~10㎡まで	5円	
		11㎡~20㎡まで	10円	
13mm	2,560円	21㎡~50㎡まで	195円	
一般家庭用	2,300	51㎡~100㎡まで	220円	
		101㎡~500㎡まで	230円	
		501㎡以上	240円	
20mm	8,200円			
25mm	14,670円	1㎡~10㎡まで	210円	
30mm	23,220円	11㎡~100㎡まで	220円	
40 - 50mm	44,400円	101㎡~500㎡まで	230円	
75 - 100mm	85,380円	501㎡以上	240円	
150-200mm	164,210円			

C案 2ヶ月料金比較

一般家庭等モデルケース

(単位:円、消費税抜き)

口径	対象例	使用水量	現在の料金表	C案料金表	差額	改定率
		10m³	2,330	2,610	+280	112%
		20 m³	2,330	2,710	+380	116%
13mm	一般家庭等	40 m³	5,430	6,610	+1,180	122%
		50 m³	6,980	8,560	+1,580	123%
		100m³	15,480	19,560	+4,080	126%

事業者等モデルケース

口径	対象例	使用水量	現在の料金表	C案料金表	差額	改定率
30mm	事業者等	300 m³	76,110	91,120	+15,010	120%
50mm		2,000 m³	448,360	518,300	+69,940	116%
100mm		30,000 m³	6,365,620	7,279,280	+913,660	114%
200mm		40,000 m³	8,537,280	9,758,110	+1,220,830	114%

メリット

- ・B案同様、口径13mmの少量使用者の負担軽減が図られています。
- ・B案と比較して、大口使用者への依存低減が図られています。

デメリット

・B案と比較して、口径13mmで40㎡以上使用する場合、負担が大きくなります。